

加古川平成ロータリークラブ

会長代行 林 知 宏
 幹 事 原 田 悟
 広報小委員長 畑 山 哲 人
 2680 地区ガバナー 阪 上 栄 樹

例会日/毎水曜日 12:30~13:30・例会場/加古川プラザホテル
 事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館
 Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
 ホームページ <http://www.k-heisei-rc.jp/> / Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp



イマジン
ロータリー

2022~2023 年度 RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ

No. 1512 January 25、2023

例会プログラム

第 22 回 (1 月 25 日)

卓話
「職業奉仕と奉仕の理念」

地区職業奉仕委員会
赤穂 哲氏

例会当番 松野

次週例会プログラム

(2 月 1 日)

1 月 28 日(水)に変更

「東播第 2 グループ I.M.」

於 ; ウェディングパレス鹿島殿

次週例会当番 宮宅

前週例会報告

- ◇ ゲスト
- ◇ ビジター
- ◇ 出席率 会員数 17 名 出席数 11 名 欠席数 4 名 出席率 73.33%
 出席計算会員数 14 名 12 月 14 日 補正出席率 85.71%
- ◇ 欠席者 4 名 金川 柴田 松野 藤田
- ◇ メークアップ



★ 会長の時間

★ クラブ協議会

会長の時間

副会長 林 知宏

早速ですが先週の夜例会は急病のため欠席したことお詫びいたします。

10日火曜日の昼からチョット変だなと思っていましたら11日当日朝から高熱で動けない状態でした。病院で薬をもらって熱は下がりましたが、まだ本調子とはいきませんがご容赦ください。ちなみに検査の結果コロナ、インフルエンザはいずれも陰性でした。

先週は故好崎さんを偲ぶ会として夜例会にしていました。また松尾基宏会員が東京城東ロータリークラブへの移籍及び入会式を、加古川平成ロータリークラブ夜例会とオンラインでつなぐというサブライズ企画もありましたので気が気でなかったのですが、私から発案した経緯もあり何とか事なきを得たかと思えます。皆さんどう思われましたか。当の松尾さんは大変喜んでくれたし、先方の東京城東クラブさんの方々も楽しんでくれたと聞いておりますので安堵しております。その後のメインである故好崎さんへの皆さんの思いはぶつけることができましたか。OBの河内さん清水さんも参加していただき和やかに終わったのではないかと思います。また新会員の高田さん、松野さんにはご挨拶もできず大変恐縮です。

さて本日は、クラブ協議会となっております。今日のメインは半期の収支報告です。会費がどのように使われたか、現在までどのくらい消化されているのかなどを確認する非常に大事なものです。実はクラブ定款には半期の収支報告は12月31日までにせよと書いてあるのですが、やはり年末までに占めて年末までに報告となるとなにかと煩雑ですので従来通り年が変わって遅滞なく行っているというのが現状です。後は各委員会の事業報告等があると思いますが、各担当委員長様にはよろしく願いしたいと思います。

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

① 回覧します

- ・新年例会会計報告
- ・地区補助金プロジェクト見学訪問のご案内（神戸モーニングRC）
- ・第43回RYLAセミナーのご案内
- ・第2680地区ローターアクト『2022-23年度青少年交流会』のご案内

② BOXにロータリー日本財団の確定申告用領収書を入れております。

- ③ 次週2月1日(水)の例会は、1月28日開催の「東播第2グループI.M.」に変更となっております。ご出席の方は、お間違いのないようお願いいたします。バスをご利用の方は、加古川北ロータリーから14時に出発、ウエディングパレス鹿島殿に14時半到着となります。時間厳守をお願いいたします。またお車で来られる方は、鹿島神社鳥居のそばの駐車許可書をいただいておりますので、事務局までお知らせください。

1月度理事・役員会報告

I 協議事項

- 1) 2月プログラムの件 榊 誠例会担当小委員長
- 2月 1日(水) : I.M.のため1月28日(土)に変更
- 2月 8日(水) : 午後6時からに変更 「新入会員歓迎例会」 於 ; かき庄
- 2月15日(水) : 午後6時からに変更 「3クラブ合同例会」 ホスト ; 加古川平成
- 2月22日(水) : 例会取消 [定款第7条第1節(d)]
- ※承認 2/8(水)17:30~ かき庄にて理事・役員会を行う

- 2) 加古川プラザホテル改装による例会場変更の件
2023年3月～6月 2階「瀬戸の間」(3/29、4/19は1F展示ホール)で行う
2023年7月～商工会議所4F「特別会議室」で行う
その他、備品の移動等考える
- 3) 定款細則変更の件
承認
- 4) その他
事務局のPCモニター買い替えの件 承認
複合機の部品生産終了

II 報告事項

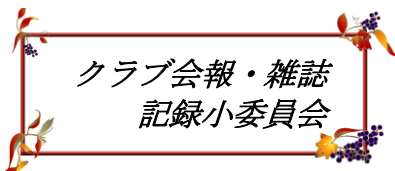
- ② 1月度ロータリーレート 1\$ = 132円 (現行138円)
② 12月度累計欠席連絡状況 電話: 1 メール: 15 fax: 0 出欠表: 1 なし: 1

SONG TODAY

奉仕の理想

作詞; 前田和一郎 作曲; 萩原英一

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の^{なりわい}業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久^{とわ}に栄えよ
我等のロータリー



参加者の基盤を広げる: ハリデイさんにお聞きしました

ケイティ・ハリデイさんのプロフィール: アデレード・ライト・ロータリークラブ (オーストラリア) に所属。アデレードシティ・ローターアクトクラブ創立会員。多様性・公平さ・インクルージョン・タスクフォースのメンバー。

Q. ロータリーの行動計画は、参加者の基盤を広げることを呼びかけています。単に会員数を増やすというだけではなく、会員基盤についてどのようにもっと幅広く考えることができるでしょうか。

ハリデイ: これまでは会員数の目標、つまり「何名が入会したか？」に主な焦点を置いてきました。

しかし、ロータリーが強く、効果的となり、次世代のリーダーを育てたいと願うのであれば、もっと多くの人を歓迎し、その後もずっとロータリーが居心地の良い場所であると感じてもらえるようにする必要があります。これは、もっと多様でインクルーシブ（包摂的）になり、すべての人に公平な機会を与えなければならないことを意味します。

Q. ロータリーが参加者の基盤を広げる上で、多様性、公平さ、インクルージョン（DEI）が重要なのはなぜですか。

ハリデイ：何より、それは正しいことだからです。多様性、公平さ、インクルージョンは政治的な問題ではありません。それは、私たちが互いに、そして地域社会に対して持つ責任です。私たちは皆、尊厳と尊重をもって扱われ、親睦と奉仕の平等な機会、そして、発言する平等な機会を持つ権利があります。ロータリーはグローバルな草の根の団体として、主導的な役割を担わなければなりません。

同時に、これは賢いことでもあります。入会候補者、特に職場でDEIを率先して実践した経験がある人は、DEIに消極的なクラブに嫌気がさすかもしれません。逆に、こうした人が、誰でも、どんなリーダーでも快く迎えているクラブに接すれば、最も効果的な親善大使となり、友人や知り合いにロータリーについて話してくれるでしょう。

さらに、異なる多くの視点をもつ参加者がいることで、より大きなインパクトをもたらすためのアイデアやプロジェクトの案が生まれると、クラブからも報告されています。これは驚くことではありません。職場での多様性、公平さ、インクルージョンの調査によると、背景、経験、意見の多様性は強みであることが示されています。

これは継続的な取り組みであり、成長し続けていくための機会です。大多数の会員は、ロータリーが取り入れている前向きな変化に勇気づけられ、やる気を高めていると思います

Q. クラブはどのようにして参加者の基盤を広げ、DEIへのコミットメントを実践できますか。

ハリデイ：重要な点が三つあります。まず、柔軟な会員モデルや例会の形式を通じて、クラブに参加しやすくすること。第二に、すべての会員が有意義な活動ができるようにすること。多様な背景をもつ人を例会や行事に招くだけでは十分ではありません。企画や意思決定にかかわってもらい、その貢献の価値を認める必要があります。最後に、外部の人の助けを借りること。多様性、公平さ、インクルージョンの研修において、地元の専門家と協力しましょう。これは、新たなパートナーシップを築く素晴らしい方法でもあります。

Q. DEIについてすべてのロータリー会員が知っておくべきことは何ですか。

ハリデイ：DEIは全員で取り組むことができ、また、そうすべきであるということです。リーダーだけでできることではありません。真に多様性があり、公平で、インクルーシブな文化があれば、持続可能な良い変化を生み、人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンを実現できる可能性が広がります。

クラブでできることを考えよう：rotary.org/ja/actionplan